

コミュニティセンター  
について

市コミュニティセンターは現在3か所ともボランティア市民によって運営されているが、管理運営の負担軽減に予約システムなどの導入は。

連動して暗証番号を入力し施錠・解錠を行うスマートロック機器の設置など、予約業務の負担軽減を検討していく。

老朽化が進む施設の更新や長寿命化など、維持管理計画は。

アクロスの改修と今後の運営について

大気汚染防止法改正に伴い、アスベストの事前調査とその結果報告が厳格化されているが、アスベスト工事が当初設計に含まれなかった理由は。

棄物として処分撤去する前提で設計額を算出した。

リニューアルオープン後の利用率向上方法は。

教育部長 8年度から5年間、施設の管理運営を委託する結城市文化・スポーツ振興事業団は、自主事業等の充実、貸館事業の活性化を推進し、利用率の向上を図る取組を方針として掲げており、市としても指定管理者と連携しながら、利用率の

向上に努める。

今後の運営方針は。

市長 市民の皆様をはじめ、周辺自治体の皆様にも個性豊かな芸術文化の創造をサポートする拠点施設として寄与できるように利用促進を図り、その機能を十分に発揮できるように施設運営に努めていく。



総務部長 将来的には、地域住民による管理人の担い手が減少する事態などが考えられるので、オンラインによる予約受付システムの導入、それと

総務部長 各施設の利用状況や地元運営委員会の意向を勘案しながら、施設の状況に応じ、優先順位や財政状況を考慮の上、適切に管理していく。

教育部長 建設当時の書類では、アスベスト使用の有無を判断することができなかった。過大積算の恐れがあったので、設計段階では通常の産業廃

## コミュニティセンターの 管理負担軽減を

やってみよう！  
ボランティア活動



永塚 英恵  
(ながつか はなえ)

録画映像  
はこちら

